

林業及び木材産業の総合的な構造対策

適正な森林管理、木材利用の推進を通じた循環型社会の構築に向けて、担い手への施業や経営の集約化と木材や特用林産物の低コストでの安定的な供給等を確保するための総合的な構造対策を実施。

14,275(0)百万円

1 ポイント

木材価格の低迷等による林業の採算性の悪化、木材需要構造の変化等取り巻く情勢が厳しさを増す中、林業及び木材産業の抜本的構造改革が必要。

このため、各都道府県において、今後林業・木材産業を担う経営体・事業体（中核的担い手）に焦点をあてた林業・木材産業構造改革プログラムを策定し、その実現のため構造改革に係る諸施策を集中的に実施。

また、地域要件に代えて施設ごとの規模・担い手の利用等に着目した機能要件を設定し、中核的な担い手へ施策を集中するとともに、地域において必要な施設を機動的に整備。

2 対策の内容

(1) 林業経営や施業の効率化 2,464(0)百万円

貸付方式も含めた高性能林業機械の導入の促進等により林業経営・森林施業の効率化を推進。

(2) 競争力のある木材産地の形成 2,648(0)百万円

木材コンビナートの整備、施設の貸付方式の拡大等を通じ、品質・性能の明確な製品を低コストで安定的に供給できる木材産地の形成。

(3) 地域材利用の促進 1,144(0)百万円

地域材利用を促進するため、学校関連公共施設や学校の内装、先駆的な木造公共施設、木質バイオマスエネルギー施設をモデル的に整備。

(4) しいたけの生産・流通体制の緊急整備 1,750(0)百万円

しいたけについて、輸入急増に伴う国内価格の低下や生産者の所得の減少を踏まえ、国際競争力を備えた産業構造への転換を図るため、菌床・ほだ木培養センター、集出荷センター等生産・流通施設を緊急に整備。

(5) 各種資金による支援

地域木材安定供給体制整備のための資金を創設等。

《林業・木材産業構造対策の仕組み》

森林・林業基本計画



都道府県林業・木材産業構造改革プログラム

- ・ 地域材の供給及び利用の目標
- ・ 各部門別の目標
 - 林業・木材産業のコスト削減・品質向上の目標
 - 効率的かつ安定的な林業経営体・事業体の像・数
 - 川上・川下の連携
- ・ 目標達成のための具体的取組

等



林業・木材産業構造対策

(ハード事業) 高性能林業機械、特用林産物生産・活用施設、森林バイオマス活用施設、木材加工・流通施設等

(ソフト事業) 林業担い手育成確保、就業促進、労働安全、木材加工・流通体制整備、木材利用促進、しいたけ生産技術・生産体制支援 等

◎金融対策 林業改善資金制度、木材産業等高度化推進資金、林業信用保証制度

[担当窓口課：林野庁林政課]